

## 冷媒管への先付け、仮組みが可能!

現在販売されている冷媒管用支持金具は、全て、金具本体を吊りボルトに取り付けてから、冷媒管を吊り下げる施工となっています。新製品の「吊りボルト用冷媒管支持金具【REP□、REP□P】」は、先に金具本体を冷媒管に仮止めし、冷媒管ごと一気に吊りボルトへの取り付けが行える支持金具です。

**REP2461P**

標準価格 **250**円

**REP3480P**

標準価格 **340**円



**REP2461**

標準価格 **115**円

**REP3480**

標準価格 **135**円



●本体材質：溶融亜鉛めっき鋼板 ●適合吊りボルト：W3/8 ●許容静荷重 **49N** [5kgf]

### 使用方法

- ①吊りボルトに六角ナットを仮止めします。

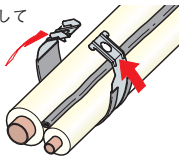


- ②冷媒管にバンド部を回して仮止めします。

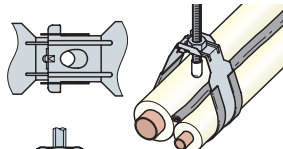
仮止め方法



ストッパー部を図の位置に引っ掛けると仮止めされます。



- ④金具の傾きを戻し、ストッパー部を図の位置にはめ込み、六角ナットを締め付けて完了です。

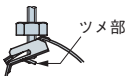


使用上のご注意

- 吊りボルトは10～12mm、金具の内側に入るように取り付けてください。

10～12mm

- ③金具を図のように傾けて、吊りボルトに挿入します。



使用上のご注意

- 吊りボルトの先端で保温材を傷つけないようにご注意ください。
- 上図の向きでは吊りボルトが引っ掛かるため、取り付けできません。

### 応用例

Fケーブル支持にも使用できます!



REP□P